

平成31年度当初予算(案) 附属資料

ページ

産業・労働

- 行ってみたい神奈川の魅力づくり…………… 1
 - ⑨・宿泊観光客誘致促進事業費…………… 3
 - ⑨・民間事業者等連携観光振興促進事業費…………… 4
 - ⑨・外国人観光客訪県促進事業費…………… 5
 - ⑨・観光ガイド活動環境整備事業費…………… 6
 - ⑨・かながわ産品魅力発信事業費…………… 7

県民生活

- 「グローバル戦略」の推進…………… 8
 - ⑨・留学生就職支援事業費…………… 9
 - 一部⑨・多言語支援事業費…………… 10
 - ・ベトナムとの友好関係強化…………… 11
- 一部⑨マグネット・カルチャー推進事業費…………… 12
 - ⑨・インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開… 13
- ⑨文化オリンピアド推進事業費…………… 14

(注) 各表中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符合しないことがある。

行ってみたい神奈川の魅力づくり

1 目的

ラグビーワールドカップ2019TMや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内外から多くの観光客を誘致するとともに、地域の文化資源を活かして賑わいを創出することにより、観光消費額総額の引上げを図り、人を引きつける魅力ある神奈川づくりを加速させる。

2 予算額（国際文化観光局） 7億3,967万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1)	観光資源の発掘・磨き上げ	3億4,505万円
	① 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 外国人観光客等を誘致するため、県内の観光関連団体等で構成された神奈川県観光魅力創造協議会において、観光資源の発掘・磨き上げを行い、ラグビーワールドカップ2019 TM 等に向けて、1,000通りのツアー等の企画・商品化を促進する。	2,600万円
	② 新たな観光の核づくり形成促進事業費 横浜・鎌倉・箱根に次ぐ国際観光地を創出するため、「新たな観光の核づくり」の構想地域として県が認定した3地域（城ヶ島・三崎地域、大山地域及び大磯地域）の活性化に向け、地域が主体となった先導的な取組みに対して支援するとともに、3地域と連携したプロモーションを実施する。	6,275万円
一部新	③ マグネット・カルチャー推進費 ラグビーワールドカップ2019 TM や東京2020大会の機会を捉え、インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開など神奈川発の魅力あるコンテンツの創出を行うとともに、コンテンツの担い手となる人材の育成や情報発信の強化に取り組む。	1億7,130万円
新	④ 文化オリンピアド推進事業費 東京2020大会の時期に合わせて開催される「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けたプレイベントを開催する。また、同大会に合わせて開催される「日本博」の関連事業として、県内各地の伝統芸能等を紹介する取組みを実施する。	8,500万円
(2)	戦略的プロモーションの推進	2億7,459万円
新	⑤ 宿泊観光客誘致促進事業費 ラグビーワールドカップ2019 TM の開催を契機に国内外から多くの観光客が訪れる東京都内において宿泊客を呼び込むプロモーションを行うとともに、国内観光客向けウェブサイト「観光かながわNOW」の宿泊予約機能を強化するためのシステム改修を行う。	1,715万円
	⑥ 国内観光客の誘致のための戦略的取組み 国内観光客を誘致するため、歴史や産業等の本県の魅力的な観光資源を活用し、ターゲット（教育旅行や中高年層等）に応じたプロモーションを行う。また、県観光協会が行う観光情報の発信や観光展への出展、観光キャラバンの実施等に対して補助を行う。	4,209万円
	⑦ 外国人観光客誘致のための戦略的取組み 外国人観光客を誘致するため、外国語観光情報ウェブサイト・SNS等を活用した情報発信やメディア等の招請、国際観光展への出展を実施するとともに、教育旅行、富裕層、MICE、クルーズなど多様なニーズや客層に対応したプロモーションを行う。また、ラグビーワールドカップ2019 TM の観戦客を対象とした周遊促進キャンペーン等を行う。	1億5,042万円
新	⑧ 民間事業者等連携観光振興促進事業費 ラグビーワールドカップ2019 TM や東京2020大会の開催を契機に、外国人観光客の誘致をより効果的に促進するため、夜の消費活動を喚起するナイトタイムエコノミーへの取組みや観戦者等に対するプロモーション等を民間事業者等と連携して実施する。	1,270万円
新	⑨ 外国人観光客訪県促進事業費 日本を訪れながら訪問先を決めていない外国人観光客に向け、鉄道事業者や宿泊施設と連携して、旅の途中、いわゆる「旅ナカ」での観光情報発信を強化し、本県への誘客を促進する。	523万円
	⑩ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたるベトナムと神奈川県との継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」の開催を支援する。	4,700万円

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(3)	受入環境の整備	6,197万円
⑩	⑪ 観光危機管理対策事業費 台風等の自然災害発生時における外国人を含めた観光客への適切な対応を図るため、観光事業者等へのマニュアルを作成するなど、観光客の安全・安心の確保に向け体制を整備する。	500万円
⑩	⑫ 観光ガイド活動環境整備事業費 ラグビーワールドカップ2019 TM 及び東京2020大会時に来日する観戦客等に対し、本県の魅力を伝え、県内周遊の促進及び東京からの誘客を推進するため、観光ガイドの充実を図る。	2,096万円
	⑬ 外国人観光客受入おもてなし向上推進事業費 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、おもてなし人材の育成や県内事業者の多言語対応を支援し、外国人観光客が快適に滞在できる環境づくりを促進する。	635万円
	⑭ 外国人観光客の受入れに向けた施設整備 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、県有施設において外国語表記の案内板やWi-Fi環境を整備するとともに、神奈川県観光魅力創造協議会で発掘した観光資源（コンテンツ）等の活用を図る施設整備等に対して補助する。	2,966万円
(4)	観光関連産業の成長促進	5,804万円
⑩	⑮ かながわ産品魅力発信事業費 アンテナショップ「かながわ屋」の魅力発信機能を強化するため、そごう横浜店と連携したイベント等を実施するほか、未病バレー「ビオトピア」やラグビーワールドカップ2019 TM 関連会場において、新たな「かながわの名産100選」等のPRを実施する。	1,737万円
	⑯ かながわ産品アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」におけるかながわ産品の展示・販売を通じて、産品の魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。	2,357万円
	⑰ かながわ産品販路開拓事業費補助 新たな「かながわの名産100選」を中心とした地域の特色ある名産品の普及促進や、名産品を通じた観光PRを行うため、物産展等の開催事業に対して補助する。	1,710万円
	計	7億3,967万円

<参考> 予算額（他局の主な事業）

区分	31年度当初予算額
観光資源の発掘・磨き上げ 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費など	1億2,445万円
計	1億2,445万円

問合せ先			
【①、⑦～⑨、⑫～⑭】	国際文化観光局観光部国際観光課	課長 今井	電話 045-210-4015
【②、⑤、⑥、⑪、⑮～⑰】	国際文化観光局観光部観光企画課	課長 三浦	電話 045-210-5760
【③、④】	国際文化観光局	マグカル担当課長 松村	電話 045-285-0760
【⑩】	国際文化観光局	国際企画担当課長 高野	電話 045-285-0893

⑧ 宿泊観光客誘致促進事業費

1 目的

観光消費額総額の増加を図るため、宿泊客を県内に誘致するためのプロモーションやウェブサイトの改修を行う。

2 予算額 1,715万円

3 事業内容

(1) 宿泊客を呼び込むプロモーションの実施

ラグビーワールドカップ 2019™開催を契機に、国内外から多くの観光客が訪れる東京都内ターミナル駅等で、鉄道事業者と連携し、宿泊・周遊観光につながるイベント等のプロモーションを実施する。



(2) 国内観光客向けウェブサイト「観光かながわNOW」改修

ア 民間宿泊予約サイトとの連携

民間旅行業者が提供する神奈川県内の宿泊プランが比較できるページと連携し、ウェブサイトの訪問者が直接予約できる仕組みを構築する。



イ ウェブサイト分析のプロモーションへの活用

ウェブサイト閲覧者の検索傾向等を分析し、ターゲットの設定等、戦略的なプロモーションに活用する。

ウ 「かながわ屋」及び「かながわ名産 100選」ページの作成

アンテナショップ「かながわ屋」の催事情報や新たな「かながわの名産 100選」に関する店舗情報などを掲載し、県産品の認知度を高め、販売促進につなげていく。

問合せ先

国際文化観光局観光部観光企画課 課長 三浦 電話 045-210-5760

⑨ 民間事業者等連携観光振興促進事業費

1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、外国人観光客の誘致をより効果的に促進するため、民間事業者等と連携したプロモーション事業を進める。

2 予算額 1, 270万円

3 事業内容

(1) 民間事業者の海外駐在員事務所等と連携したプロモーション

ア 中国旅行会社と連携したプロモーション

高価格帯の旅行商品を造成し、インフルエンサーの招請や現地でのPRイベント等を通じて、中国の富裕層の誘客を図る。

イ 民間事業者の海外駐在員事務所等と連携したプロモーション

タイ及びシンガポールにて現地旅行会社との商談会やセールスコール等を実施し、本県の認知度向上やMICE（インセンティブ旅行）の誘致を図る。

(2) 東京 2020 大会を契機としたプロモーション

ア 関東域内の試合開催地と連携した観光PR

イ 国際線航空機内でのインバウンド観光PR映像の放映

(3) ナイトタイムエコノミーへの取り組み

県内の各地域で楽しめる夜の観光資源を紹介するガイドマップやウェブページを作成し、消費活動を喚起するナイトタイムエコノミーを充実させる。



野毛地区の飲食店街

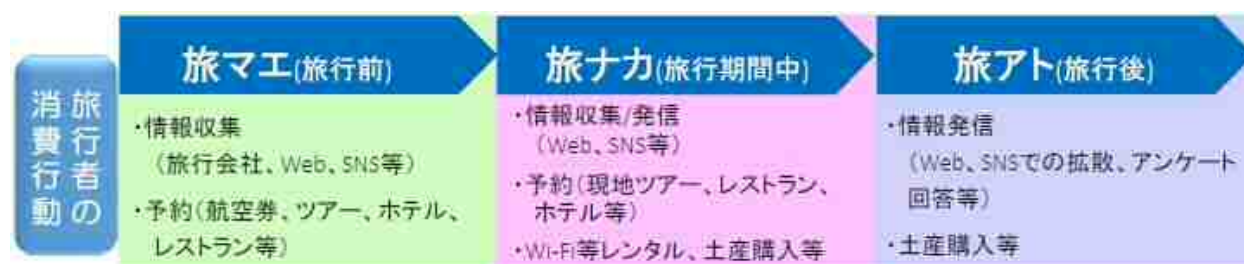
問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

新 外国人観光客訪県促進事業費

1 目的

日本を訪れながらまだ訪問先を決めていない外国人観光客に向け、鉄道事業者や宿泊施設と連携して、旅の途中、いわゆる「旅ナカ」での観光情報発信を強化し、本県への誘客を促進する。



2 予算額 523万円

3 事業内容

(1) 公共交通機関の観光案内所における観光情報の発信強化

ア 観光案内所スタッフ対象セミナー及び招請旅行の実施

羽田空港や都内の主要駅の観光案内所スタッフを対象に、セミナー及び招請旅行を実施し、県内の観光コンテンツやモデルルートを紹介することで、観光案内所での外国人観光客への情報発信を強化する。

イ 「旅ナカ」における外国人観光客のマーケティング調査

行先が決まっていない「旅ナカ」の外国人観光客に対し、観光案内所のスタッフによる旅の相談やマーケティング調査を行うとともに、本県の観光PRを行う。

(2) 都内宿泊施設での観光情報の発信強化

都内ホテルのコンシェルジュを対象に、セミナー及び招請旅行を実施し、県内の観光コンテンツやモデルルートを紹介することで、宿泊施設での外国人観光客への情報発信を強化する。

問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

⑨ 観光ガイド活動環境整備事業費

1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会時に来日する観戦客等に対し、本県の魅力を伝え、県内周遊の促進及び東京からの誘客を推進するため、観光ガイドの充実を図る。

2 予算額 2,096万円

3 事業内容

(1) ラグビーワールドカップ 2019™等の機会を活用した観光ガイドの充実

ラグビーワールドカップ 2019™等の開催期間中に、競技会場周辺や都内主要駅等に観光ボランティアを配置し、観光魅力創造協議会で発掘した観光資源や観光ガイドを紹介することで、県内周遊や東京からの誘客を促進する。

- 「観光資源・観光ガイド」等を紹介するパンフレット制作
- 観光ボランティア活動の運營業務
- 観光ボランティアガイドのユニフォーム制作

(2) ウェブを活用した観光ガイドの充実

県内の観光ガイドと外国人観光客とが、ウェブ上でマッチングできるプラットフォームを活用することで、外国人観光客が、より満足度の高い観光ツアーをプランニングしやすい環境を促進する。

- ◇ **観光ガイド**は、ガイドプランを登録し、外国人観光客からの希望登録に応じ、観光案内ツアーを実施する。
- ◇ **外国人観光客**は、旅の目的や体験したいこと等を登録し、提示されたプランから希望のものを選択し、観光案内ツアーに参加する。

(3) 県内留学生等向け観光ガイドセミナーの実施

「かながわ国際ファンクラブ」と連携し、県内留学生や外国籍県民を対象に、外国人観光客を案内する観光ガイドセミナーを実施し、若年層ガイドの確保やオリンピック・パラリンピック等での観光ガイドとしての参加促進を図る。

注：「かながわ国際ファンクラブ」とは

留学生など神奈川に親しみを持つ国内外の外国人の方々や、その方々を支える人々の集まり。

問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

⑨ かながわ産品魅力発信事業費

1 目的

アンテナショップ「かながわ屋」を県産品の魅力発信拠点としての機能を強化するとともに、新たな「かながわの名産 100 選」を活用したプロモーション等を通じて、県内への誘客を促進する。

2 予算額 1, 737万円

3 事業内容

(1) チームかながわ屋（産学連携）の取組み

大学で観光学やマーケティング、栄養学を学んでいる学生等が「かながわ屋」を活用し、プロモーションや販売に関わる等、産学連携の取組を通じて「かながわ屋」の魅力向上を図る。



(2) そごう横浜店との連携

「かながわ屋」の立地するそごう横浜店と連携して県産品を使ったクッキングセミナー等のイベントを開催する。

(3) 未病バレー「ビオトピア」との連携

未病改善の発信・体験施設である未病バレー「ビオトピア」のイベントやフェアに合わせて、県産品のPR等を実施する。

(4) 新たな「かながわの名産 100 選」プロモーション

新たな「かながわの名産 100 選」の広報ツールを作成し、ラグビーワールドカップ 2019™関連会場や、東京都内でのプロモーションを実施する。



問合せ先

国際文化観光局観光部観光企画課 課長 三浦 電話 045-210-5760

「グローバル戦略」の推進

1 目的

社会・経済のグローバル化が進む中で、神奈川の魅力や先進的な取組みを世界に強力に発信し、神奈川の強みを生かした積極的な国際施策を展開するとともに、グローバル人材の育成や多文化共生社会づくりに積極的に取り組むことにより、神奈川の地域や経済の活性化につなげる。

2 予算額（国際文化観光局） 9億2,437万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1)	地域からの国際交流・協力の推進 ～”人”を育て、”人”をつなげる国際ネットワークづくり～	1億2,116万円
	① 海外人的ネットワーク形成事業費 開発途上地域等の発展に寄与するとともに、県の国際施策の展開を支える人的ネットワークを形成するため、開発途上地域をはじめとした諸国から中堅人材や指導者等を受け入れ、先進施策を中心とした研修や専門技術研修を実施する。	2,633万円
新	② 留学生就職支援事業費 留学生の県内定着を図るため、留学生就職支援講座や留学生を対象とした合同会社説明会を開催するほか、留学生有給インターンシップの導入を促進する。	1,785万円
新	③ アフリカ開発会議開催事業費 第7回アフリカ開発会議の機運醸成や県民のアフリカについての理解促進、本県の魅力発信のため、広報や啓発事業を実施する。	600万円
	○ その他 友好県省道交流・協力推進費等	7,098万円
(2)	外国籍県民がくらしやすい環境づくりの推進	8,032万円
一部新	④ 多言語支援事業費 外国籍県民や来県外国人が安心・安全に過ごすことができる環境をつくり、多文化共生社会を実現するため、「多言語支援センターかながわ」の機能を一部拡充し、多言語による情報支援の充実を図ることで、今後見込まれる外国人の増加に対応する。	3,347万円
	○ その他 医療通訳派遣システム事業費等	4,684万円
(3)	多文化理解の推進	2億1,302万円
	⑤ ベトナムとの友好関係強化 将来にわたるベトナムと神奈川県との継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」の開催を支援する。	5,786万円
	○ その他 地球市民かながわプラザ指定管理費（事業費）等	1億5,516万円
(4)	外国人観光客の誘客促進	2億4,921万円
	⑥ 外国人観光客訪県促進事業費等	2億4,921万円
(5)	文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の充実	2億6,064万円
	⑦ マグネット・カルチャー推進費等	2億6,064万円
	計	9億2,437万円

<参考> 予算額（他局の主な事業）

プロジェクト名	プロジェクトの概要	31年度当初予算額
海外展開	企業の海外展開支援と外国企業の誘致、海外とのネットワークの構築・推進	4億8,821万円
教育	一人ひとりの生きる力を高める学校教育の推進	4億 972万円
スポーツ	オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み	13億1,563万円
多文化共生	留学生支援の充実、多文化理解のさらなる推進	715万円
	計	22億2,073万円

問合せ先	
【①②④】	国際文化観光局国際課 課長 兄内 電話 045-210-3740
【③⑤】	国際文化観光局 国際企画担当課長 高野 電話 045-285-0893
【⑤⑥】	国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015
【⑦】	国際文化観光局 マグカル担当課長 松村 電話 045-285-0760

⑨ 留学生就職支援事業費

1 目的

県内留学生数が増加する中、これまで取り組んできた留学生の生活支援(入口支援)に加え、新たに留学生のニーズが高い就職支援(出口支援)を実施することが求められていることから、「かながわ国際ファンクラブ (KANAFAN STATION) 」(注)の機能強化と活性化を図り、留学生の県内への定着と、県内産業への優秀な人材の確保につなげる。

2 予算額 1,785万円

3 事業内容

(1) 留学生就職支援講座等の実施

留学生の就職と、企業側の採用にそれぞれ必要な情報を双方に提供する機会※1を設け、留学生の日本での円滑な就職活動を支援するとともに、留学生の採用に関する企業側の不安を低減して積極的な採用活動につながることを目指す。

※1：留学生就職支援講座12回、留学生雇用研修会8回、事例検討研修会、企業巡回支援

(2) 合同会社説明会の開催

県内会場にて、県内大学等に通う留学生と県内企業等を対象として、合同会社説明会を開催※2し、留学生の県内企業等への就職者の増加を目指す。

※2：2回(6月頃、10月頃)

(参考)別途、産業労働局で、全国の留学生と県内中小企業を対象とした合同会社説明会を開催

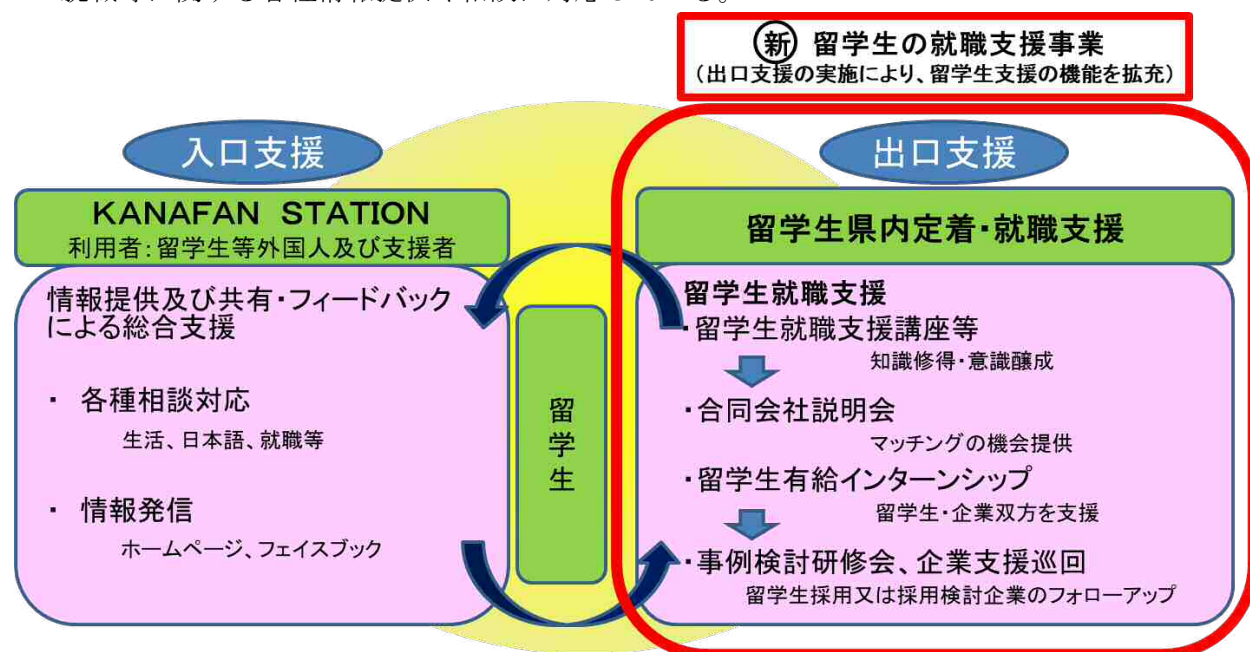
(3) 留学生有給インターンシップ導入促進

留学生の就業希望内容と企業の雇用条件のミスマッチを避けるとともに、留学生と企業の相互理解の機会として、有給インターンシップのモデル事業※3を実施する。

※3：留学生に対するガイダンスや企業との交流会、マッチング事前研修等を含む。

注：「かながわ国際ファンクラブ (KANAFAN STATION) 」とは

留学生等の外国人やそれを支える団体等の方々が出会い、自由に交流する場。留学生の生活・就職等に関する各種情報提供や相談に対応している。



問合せ先

国際文化観光局国際課 課長 兄内 電話 045-210-3740

1 目的

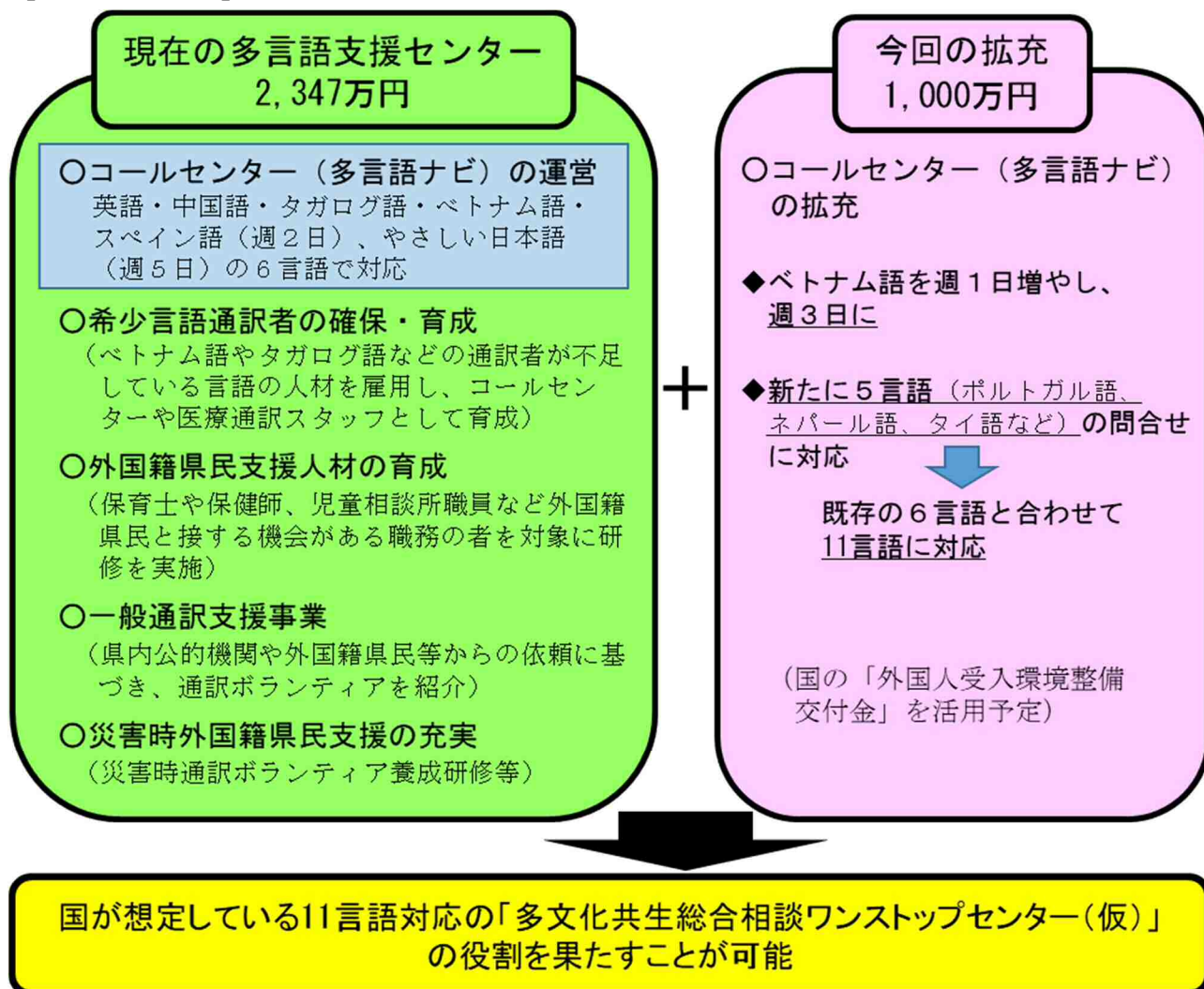
外国籍県民及び来県外国人が安心・安全に過ごすことができる環境づくりや、多文化共生社会の実現を目的として設置している「多言語支援センターかながわ」の機能を一部拡充し、多言語による情報支援の充実を図り、今後見込まれる外国人増に対応する。

2 予算額 3,347万円

3 拡充内容

生活や安全・安心に関する問合せ対応窓口である「多言語支援センターかながわ」のコールセンター（多言語ナビかながわ）について、ベトナム語の対応日数を増やすとともに、新たに5言語の問合せに対応できるよう対応言語数を拡充し、外国籍県民等に対する多言語による情報提供を充実する。

【事業イメージ】



問合せ先

国際文化観光局国際課 課長 兄内 電話 045-210-3740

ベトナムとの友好関係強化

1 目的

神奈川県とベトナムは、両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進してきた。来年度、第5回目となるベトナム交流イベント「ベトナムフェスタin神奈川」に加え、30年度に続きベトナム国内で「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」の開催を支援し、同国との関係を一層強化するとともに、ベトナムの成長エネルギーを神奈川に呼び込む。

2 予算額 5,786万円（ベトナム文化等交流事業費等）



3 事業内容

(1) ベトナムフェスタin神奈川

ア 時期：9月の3日間（金曜日・土曜日・日曜日（予定））

イ 内容等

曜日・場所	内 容（想定）
横浜市内ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム政財界要人との面談、ガラディナー（交流会） 【経済プログラム】投資環境セミナー等
県庁本庁舎、日本大通り等	<ul style="list-style-type: none"> 【文化交流プログラム】水上人形劇、日越交流イベント、ベトナム人留学生によるスピーチコンテスト等

(2) KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM

ア 時期：11月の3日間（予定）

イ 内容等

曜日・場所	内 容（想定）
ホテル等	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム政財界要人との面談 【経済プログラム】企業誘致セミナー、観光セミナー等
市内公園等	<ul style="list-style-type: none"> 【文化交流プログラム】日本・神奈川の文化体験、留学生相談コーナー、文化交流ステージ、観光・旅行案内等

（参考）経済プログラムの一部は産業労働局で実施



問合せ先

国際文化観光局 国際企画担当課長 高野 電話 045-285-0893
 国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

一部 **新** マグネット・カルチャー推進事業費



1 目的

ラグビーワールドカップ2019™や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を捉え、インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開など神奈川県発の魅力的なコンテンツの創出と発信を行い、そうしたコンテンツの担い手となる人材を育成するとともに、情報発信の強化に取り組み、地域の賑わいを創出することで、経済のエンジンを回す。

また、伝統芸能関係団体へ発表する機会を提供し支援するとともに、県民へ伝統芸能を鑑賞する機会を提供する。

2 予算額 1億7,564万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1) マグネット・カルチャー推進費		1億7,130万円
ア 神奈川の魅力的なコンテンツの創出と発信		9,650万円
新 ①	インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開 民間事業者と連携し、「和」をテーマとしたデジタル映像の映写と侍・忍者などによるパフォーマンス等を行うエンターテインメントレストランを開設する。	2,000万円
一部新 ②	共生共創事業 既存施設を活用し、障がい者や高齢者等参加の演劇の舞台公演を含む良質な内容の舞台公演を展開する。	5,200万円
③	マグカル推進事業補助金 文化芸術関係団体等から企画を募集し、東京2020大会を見据えた世界に発信できる文化プログラム（コンテンツ）を支援する。また、その後のかながわのレガシーへと繋げていく。	1,800万円
④	カナガワ リ・古典プロジェクト 県にゆかりのある伝統文化を新しい発想で活用し、現代を生きる文化芸術として「再生（リ）」し、発信する。国庫活用事業として実施する。	200万円
○	その他 マグカル・ナイト、アーティスト・イン・レジデンス事業	450万円
イ 情報発信の展開		5,100万円
⑤	情報発信の強化 マグカル・ドット・ネットの多言語化対応の強化、インターネットを活用した広報、イベントカレンダー・Cultural programs（イヤーブック）の作成等による情報発信を行う。	3,700万円
⑥	マグカル・ドット・ネットの運用 県内の文化芸術イベント等の情報を一元的に発信するポータルサイトを運用する。	1,400万円
ウ マグカルを担う人づくり		2,380万円
⑦	パフォーマンスアーツ・アカデミーの運営 舞台芸術人材の育成を図るため、歌・ダンス・演技の実践を学ぶパフォーマンスアーツ・アカデミーを運営する。	1,200万円
⑧	全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル 県庁本庁舎など歴史的建造物等を活用し、高校生のダンスバトル全国大会を実施する。	300万円
○	その他 地劇ミュージカル・サミット、マグカルシアター等	880万円
(2) 伝統芸能ふれあい推進事業費		434万円
⑨	伝統芸能ふれあい推進事業費 伝統芸能の普及・啓発を図り、次世代にしっかりと引き継ぐため、多彩な分野の伝統芸能団体が一堂に会する公演を開催することで、伝統芸能関係団体へ発表する機会を提供し支援するとともに、県民へ伝統芸能を鑑賞する機会を提供する。	434万円
合 計		1億7,564万円

問合せ先

国際文化観光局文化課
国際文化観光局

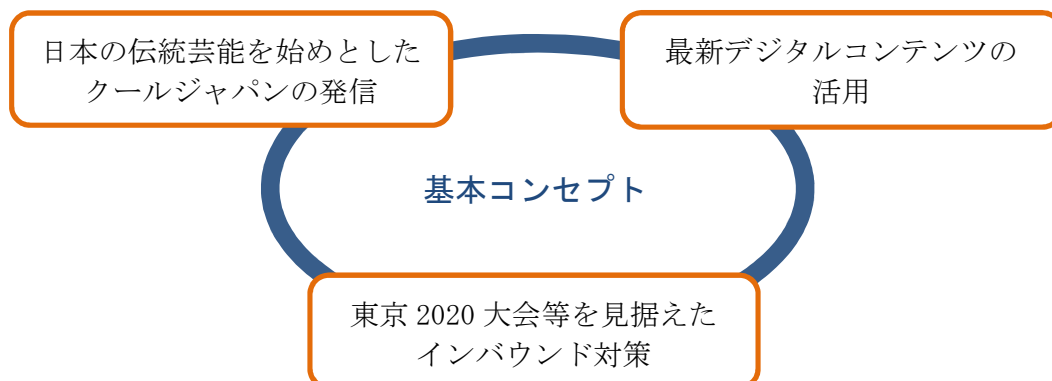
課長 大場 電話 045-210-3800
マグカル担当課長 松村 電話 045-285-0760

新 インバウンドを対象とした ナイトタイムエコノミーの展開



1 目的

外国人を含めた観光客等へ、神奈川の魅力を発信するとともに、ナイトタイムにおける消費活動を喚起するため、民間事業者と連携し、「日本の伝統芸能を始めとしたクールジャパンの発信」、「最新デジタルコンテンツの活用」及び「東京2020大会等を見据えたインバウンド対策」を基本コンセプトとするエンターテインメントレストランを開設する。



2 予算額 2,000万円

3 事業内容

- エンターテインメントレストランを開設し、「和」をテーマとしたデジタル映像と侍・忍者などのパフォーマー、三味線や尺八などの邦楽を融合したショーを開催する。
- デジタル映像には、小田原、藤沢及び箱根等の県内各地を題材とした、日本の伝統芸術である浮世絵や現在の神奈川県内の観光地映像を組み込み、神奈川の魅力発信を行う。



(イメージ)

問合せ先

国際文化観光局文化課	課長	大場	電話 045-210-3800
国際文化観光局	マグル担当課長	松村	電話 045-285-0760

新 文化オリンピック推進事業費



1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の時期に合わせて開催される「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けたプレイベントを開催するほか、同大会に合わせて開催される「日本博」の関連事業として、県内各地の伝統芸能等を紹介する取組みを実施し、神奈川の魅力を発信する。

2 予算額 8,500万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1)	「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けたプレイベント	1,000万円
	「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けて、日本大通り周辺で、県内各地の過去・現在や多様な人々等を題材としたデジタルアート（スクリーン投影）とダンス等を組み合わせたプレイベントを実施する。	1,000万円
(2)	2020年の「日本博」に関連した取組み	7,000万円
	<p>東京2020大会に合わせて開催される「日本博」の関連事業として、ラグビーワールドカップ2019™の時期に次の「かながわ伝統文化ウィーク（仮称）」を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民ホール等において、伝統芸能公演、伝統工芸の体験ワークショップ、伝統芸能に関するVR疑似体験等を行う。 <p>（イメージ）</p>  <p>・日本大通りにおける「デジタルアート」展示を行う。</p> <p>（イメージ）</p>  	7,000万円
(3)	インバウンドに対応した、世界に通用する伝統的な音楽文化の展開	500万円
	伝統的な音楽文化の魅力を伝えるため、県立施設においてインバウンドに対応した世界に通用する演目を行い、東京2020大会を盛り上げる。	500万円
合 計		8,500万円

問合せ先

国際文化観光局文化課
国際文化観光局

課長 大場 電話 045-210-3800
マグカル担当課長 松村 電話 045-285-0760